

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	仏語第一		
英文授業科目名	Elementary French I		
開講年度	2009年度	開講年次	1年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	演習	単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目ⅠⅠ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	笠間 直穂子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kasamanaoko@yahoo.co.jp	

【主題および達成目標】
フランス語の基礎を学ぶ。フランス語の基本的なしくみを学習し、簡単な会話表現が使えるようになる。また、フランス語圏の文化に触れることで、文化全般に対する視野を広げる。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
藤田裕二『パスカル・オ・ジャボン』（白水社）。

【授業内容とその進め方】
教科書に沿って、毎回、簡単な会話と、それにもなう文法事項を学ぶ。 授業1回につき教科書1課が基本。必要に応じて1課に宛てる授業回数を増やす。 3～4課につき一回、文法に関する小テストをおこなう。 最終回で期末テストをおこなう。

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業時間外の学習（予習・復習等）】
毎回、授業で習った文法事項を復習する。 また、CDを使って、会話や例文を読み直し、つづりと発音の関係を確かめる。
【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】
出席と授業態度：30% 小テスト：20% 期末テスト：50%
【オフィスアワー：授業相談】
相談がある場合は、なるべく授業の前後に声をかけてください。
【学生へのメッセージ】
フランス語は、つづりはちょっと面倒ですが、発音は簡単です。 まずは声を出して、基本フレーズを音で覚えてしまいましょう。 音を覚えたら、次はつづり。これは、地道に。 「フランス」のイメージにとらわれる必要はありません。フランス語圏は広いです。
【その他】
なし